

SDGs
セミナー

参加費
無料

持続可能な 地球とわたしたちの 未来に向けて

～ 渋沢栄一とSDGs ～



SDGsの達成年である2030年まで残り半分を切り、持続可能な未来のためには、私たち一人ひとりができることを考え、行動に移していくことが不可欠です。

新一万円札の発行に合わせ、渋沢栄一のひ孫で農学博士の渋沢寿一氏を講師に招き、自然との共生、関わり方を通じた持続可能な社会のあり方について聞くとともに、国連、自治体、地域でのSDGs達成に向けた活動紹介を通して、未来に向けた行動を考えます。

渋沢 寿一 氏（NPO法人共存の森ネットワーク理事長）

1952年生まれ。国際協力機構専門家としてパラグアイに赴任後、長崎オランダ村、ハウステンボスの企画、経営に携わる。NPO法人樹木・環境ネットワーク協会理事長を経て、現在は、NPO法人共存の森ネットワーク理事長。全国の高校生100人が「森や海・川の名人」をたずねる「聞き書き甲子園」の事業や、各地で開催する地域人材育成のための「なりわい塾」など、森林文化の教育・啓発を通して、人材の育成や地域づくりを手がける。岡山県真庭市では木質バイオマスを利用した地域内循環経済「里山資本主義」の推進に努める。明治の実業家・渋沢栄一の曾孫。農学博士。

日時

2024年

8月3日 土

13:30 → 15:30 (13:00開場)

定員

300名 (応募者多数の場合抽選)

申込方法

メール、ファックス、電話、
申込みフォーム
詳細は裏面をご覧ください。



申込期限

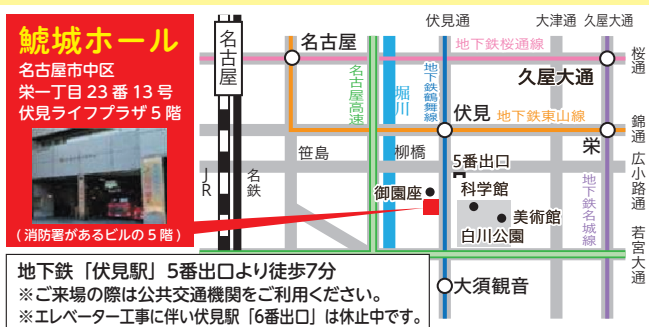
7月29日(月)

申込フォーム

場所

鯉城ホール

名古屋市
中区栄一丁目23番13号
伏見ライフプラザ5階



主催：名古屋市環境局環境企画課、国際連合地域開発センター（UNCRD）

後援：ESD 活動支援センター、中部地方ESD 活動支援センター、

環境省中部環境パートナーシップオフィス、(一社)中部経済連合会、

名古屋商工会議所

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

プログラム

SDGs達成に向けた活動紹介 ～それぞれの視点からSDGsを考えよう～

・SDGsの今を知ろう

登壇者：国際連合地域開発センター(UNCRD)

・SDGsでつながるまちづくり

登壇者：名古屋市環境局環境企画課

・水辺とまちの入口を探す、水辺ライフはSDGs?!?

登壇者：水辺とまちの入口ACT(株) 代表取締役 井村 美里 氏



井村 美里 氏

公務員として建築、まちづくり分野等に從事しながら、水辺とまちの入口研究所、ナゴヤSUP推進協議会を立ち上げる。志を抱き市役所を退職後、水辺とまちの入口ACT(株)を設立、熱田・宮の渡し近くに拠点・宮の浜縁を開く。水辺に関心を持ち、水辺のあるまちがいいねという人を増やしたいと取組みを行っている。

洪沢 寿一 氏 講演

～持続可能な地球とわたしたちの未来に向けて～



■ 申込方法

以下のいずれかの方法でお申し込みください。

●申込フォーム

右の二次元コードよりお申し込みください。



●メール・FAX・電話

①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④ご所属（任意）を記載のうえ以下までお申し込みください。

お申込み
お問合せ先

名古屋市環境局環境企画課 SDGsまちづくりの推進担当

電話：052-972-2293 FAX：052-972-4134

メール：a2669@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

SDGs まちづくり推進事業について



令和元年7月、名古屋市は内閣府の「SDGs未来都市」に選定されました。これを受け、環境を切り口としたSDGsの視点から地域課題などの解決を図る「SDGsまちづくり推進事業」を実施し、SDGsの輪の拡大を推進しています。

詳細は右の二次元コードから市のウェブサイトをご覧ください。



注意事項

- ・本セミナーの録画・録音はお断りします。
- ・取得した個人情報は、名古屋市からの案内や連絡のみに利用し、第三者に提供することはありません。

